

# 講演内容

## テーマ①「重要事項説明書 知っておきたい 物件調査の勘どころ！」

よしの 庄平 氏 株式会社ときそう 代表取締役 (約 90 分)



### ～講師プロフィール～

株式会社ときそう代表取締役、不動産鑑定士。住宅ハウスメーカーを経て、吉野不動産鑑定事務所（東京都知事第 2623 号）に勤務（平成 28 年 4 月より同事務所代表）。平成 29 年 6 月より「株式会社ときそう」設立、代表取締役に就任

**執筆歴：**（公社）全国宅地建物取引業協会連合会 キャリアパーソン公式テキスト（物件調査、価格査定担当）、週刊住宅タイムズ「物件調査のポイント」（連載）、ほか多数

**講師歴：**（公社）全国宅地建物取引業協会連合会主催・法定講習（宅地建物取引業法施行規則第 14 条の 17 に基づく講習）、不動産実務セミナー）、ほか多数

### ～講演内容～

宅建業法 35 条の重要事項説明業務は、大別すると①物件の調査と確認、②書面の作成、③対面（またはオンライン）説明の 3 つに分類することができます。このうち売買及び賃貸のいずれも重要事項説明のトラブルの原因として最も多くみられる『①物件調査』を中心に、取引において留意すべきポイントを紛争事例を交えながら解説します。

## テーマ②「不動産業界におけるDXの現状とこれから」

わだ ひろあき 氏 GOGEN株式会社 代表取締役CEO

(約 90 分)



### ～講師プロフィール～

新卒で日鉄興和不動産株式会社に入社し、分譲・賃貸マンションの用地仕入れ・開発マネジメント・商品企画・販売推進など住宅事業全般を経験。その後、経営企画・CVC 運営・DX 推進・広報などに従事。2021 年 11 月に GOGEN 株式会社を創業し、代表取締役 CEO に就任。業界経験を活かし、現場に浸透するプロダクト開発を目指すべく、不動産売買支援ハブ「Release（リリース）プラットフォーム」や生成 AI を活用したマンション管理向けチャットサービス「Chat 管理人」など全プロダクトの責任者/プロデューサーとして開発に携わる。売買領域×DX の第一人者として、セミナー登壇実績多数。

### ～講演内容～

不動産業界の DX 化は、業務プロセスの自動化、取引の透明性向上、顧客満足度の改善をもたらします。これにより取引が迅速化され、効率かつ安全に行われるようになります。今後も DX 化の進化と共に、不動産業界は急速な変革を迎え、より競争力のある業界へと成長していくことが期待されています。

そこで今回はこれらの生成 AI とデジタル化の最新導入事例を中心に、効率性の向上、コスト削減、顧客満足度の向上を実現し、競争力を大幅に強化するための手法を解説します。不動産会社出身の講師による、不動産業界の DX 化への影響と不動産実務取引がどのように変わるのかを、DX 化の知識を持たない人にわかりやすく説明します。